

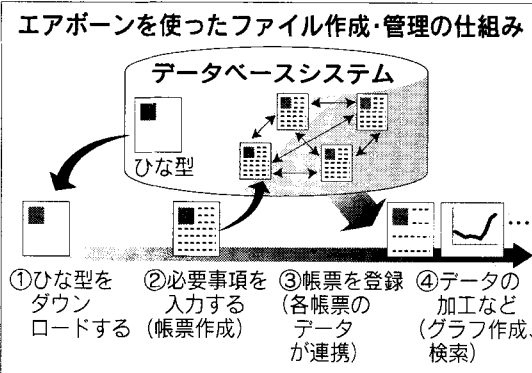
システム開発のルーデンス(静岡市、田村正明社長)は複数の人が共有する発注伝票や営業日報などを手軽に作成できるシステムを開発した。マイクロソフトの表計算ソフト「エクセル」の複数のファイルを連動させ、1年分の売上高など必要な情報だけを抽出できる。専用システムを導入するよりも初期費用を3分の1程度に抑えられるという。中小企業向けに3年間で100件の導入を目指す。

日報や伝票類 共有計算表

必要情報「エクセル」形式に

ルーデンス、中小向け

初期費用1/3に



開発したのは「エアポーン」。まず金額や品名など企業が必要とする帳票の形式を作成。利用企業はインターネットのメニュー画面からひな型となるエクセルのシートをダウンロードし、必要な項目を記入してデータベースに登録する。複数の社員の営業データなどが記載されたファイルはデータベースに登録され、エアポーンが必要な部分だけを抽出。改

めてエクセルのファイル形式で表示する。例えば1年分の伝票から売上高だけ抽出して月ごとの推移をグラフにまとめた

り、顧客別に金額を集計したりするといった使い方が可能だ。

同じ体裁のファイルを複数作成・管理する「マクロ機能」などを使わな

いたため、エクセル自体がバージョンアップしても機能が失われないのも特徴という。

小規模企業の場合で初年度の費用は約130万円。表計算・管理システムを始めから開発するの

と、使い方を訓練する必要があるなど導入後も負

担がかりやすい」と強

調。日常業務の負担を

を中心に導入を働き掛

る考えだ。

4月、7カ月連続プラス

県内新車登録94%増

日本自動車販売協会連

ど政策効果が寄与した。

前年同月を上回った。ト

ヨタが3.1倍となった

ほか、ホンダとスズキは

70%以上増えた。小型自

動車は79.4%増え、普

通自動車は2.2倍だっ

た。

一方、静岡県軽自動車

販売店協会によると、軽

自動車の4月の販売台数

(速報値)は前年同月比

2倍の6279台だっ

た。ブランド別ではホン

ダが3.8倍となったほ

か、スズキとダイハツも

90%超の大幅増だった。

メーカー	4月	前年同月	増減率
トヨタ	3,324	1,029	3.1倍
ホンダ	1,988	667	2.9倍
スズキ	1,029	422	2.4倍
ダイハツ	361	116	3.1倍
三菱	500	131	3.8倍
日産	116	42	2.8倍
富士重工業	131	32	4.1倍
軽自動車販売店協会	6,279	3,139	2.0倍

磐田市、津波避難タワー

沿岸部に6基 南海トラフに備え

磐田市は市内の沿岸部に、津波から逃れるための避難タワーを6基建設する。高さは12メートル以上で、計2000人程度が避難できる。国の検討会が公表した南海トラフ地震の影響で、これまでの想定を上回ると見られる。津波の襲

い地点を6カ所選定する。これまで磐田市の津波想定は最大5.1メートルだが、国の検討会の想定では11.8メートルと2倍以上になったため住民の安心

全対策を急ぐ。タワーのほか、沿岸部にあり、用地選別など調査を進めている。吉田町も14年度までに津波避難タワーを計15基建設する予定だ。

特産「キンメ」で魚醤

下田商工会議所(下田市)は特産品のキンメダイを使った魚醤を発売した。鍋料理などの利用を促し、下田発の全国ブランドに育てたい考えだ。

理や揚げ物などの隠し味として市内の道の駅で販売を始めた。地元の飲食店や家庭での利用を促し、下田発の全国ブランドに育てたい考えだ。



キンメダイを活用して全国ブランドを育成する

下田商議所、道の駅で販売
鍋料理など隠し味に

めなどに数滴入れると「うまみが増し、こくが出る」(同商議所)という。

魚醤を使った約20品の料理を掲載したレシピ集も配る。今後は地元の飲食店と共同で魚醤を使ったレシピを考案するほか、市外のスーパーなどにも販路を広げる方針だ。

魚醤は秋田県や石川県でも生産をしているが、「キンメダイを使った魚醤は全国的にも珍しい」という。

中小景況3月12ポイント改善

景況が改善している